

会場にお集まりいただく開催方法ではありません。

令和2年度
千葉県地域福祉フォーラム
シンポジウム

コロナ禍における 地域福祉活動

～ 新しい生活様式とともに ～

ONLINE
シンポジウム

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からオンラインで実施いたします。

令和3年

2/14 日

13:00~15:30

定員

100名

(先着順)

今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、今までの小地域活動の在り方は大きく変化しました。今後もこのような状況は長期的に続くことが考えられています。

こんな時だからこそ「何かできることがないか」With コロナの時代とどのように向き合い、地域の人と人とのつながりを育み続けていくのか。講演と地域福祉活動の取り組みに関する報告をとおして検討していきます。

コロナ禍における地域福祉活動 ～ 新しい生活様式とともに ～



講師・コーディネーター

国際医療福祉大学医療福祉学部 教授 小林 雅彦 氏

[略歴] 日本社会事業大学院修士課程修了(社会福祉学専攻)

川崎市社会福祉協議会 / 全国社会福祉協議会 / 厚生労働省 社会・援護局地域福祉課地域福祉専門官 /

2002年4月～国際医療福祉大学 / 2012年4月～医療福祉学部医療福祉・マネジメント学科長

12:40～	Zoomウェビナー入室開始(視聴用URLアクセス)
13:00～13:05	オリエンテーション
13:05～13:10	開会挨拶 千葉県健康福祉部健康福祉指導課 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会
13:10～13:55	基調講演 [テーマ] コロナ禍における地域福祉活動 [講師] 国際医療福祉大学医療福祉学部 教授 小林 雅彦 氏
13:55～14:00	休憩
14:00～15:30	シンポジウム 1. 認定NPO法人の取り組み <松戸市> 地域住民を支えるつながりづくり [シンポジスト] 認定NPO法人たすけあいの会 ふれあいネットまつど 代表 佐久間 浩子 氏 2. 社会福祉法人施設の取り組み <大網白里市> カフェかきつばたを通じた地域連携 [シンポジスト] 社会福祉法人翡翠会 第三事業部長 仁科 映子 氏 3. 民生委員児童委員の取り組み <千葉県> コロナ禍における県内の民生委員・児童委員活動 [シンポジスト] 公益財団法人千葉県民生委員児童委員協議会 副会長 高橋 君枝 氏